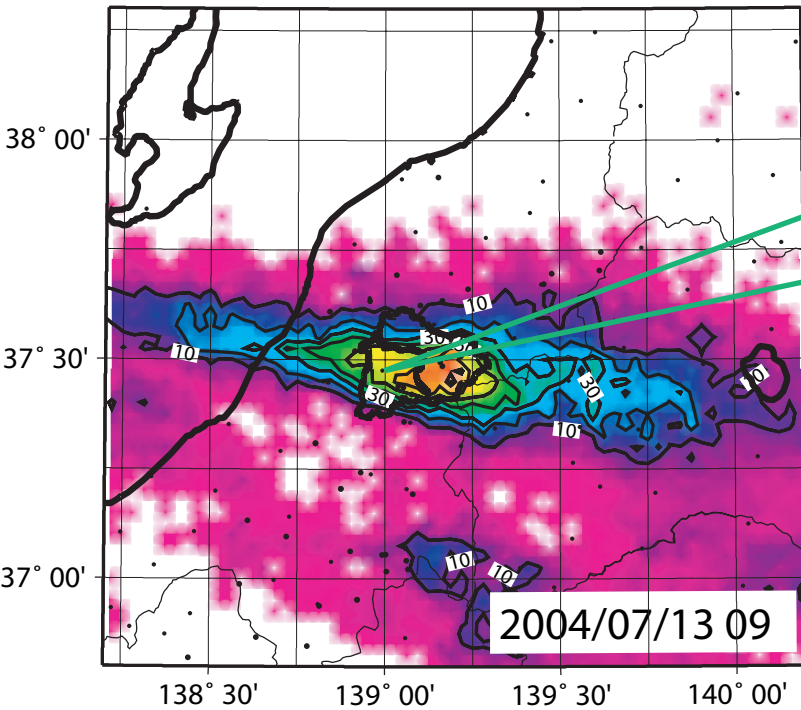
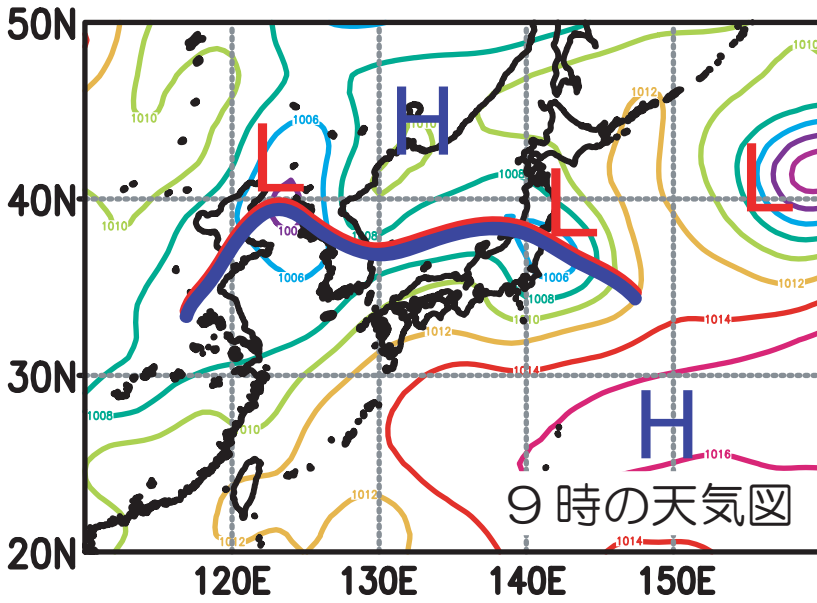


# 7・13豪雨災害の調査・分析

## 復興にむけて

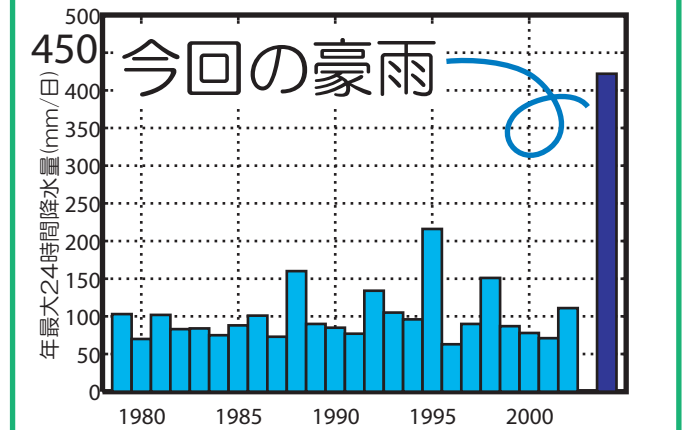
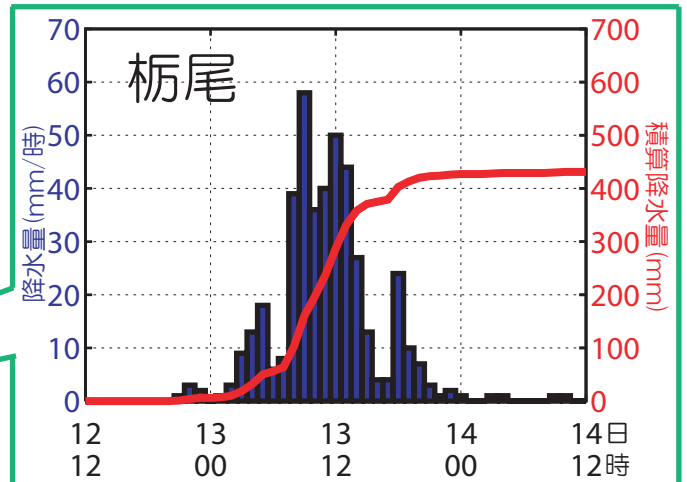
長岡技術科学大学  
 平成16年7月13日新潟豪雨災害調査団  
 団長 環境・建設系 福嶋祐介  
 〒940-2188 長岡市上富岡町1603-1  
 TEL 0258-47-9614 FAX 0258-47-9600  
 E-mail fukusima@nagaokaut.ac.jp  
 平成17年3月発行

### 1 7月13日の降水特性



### 降水特性

- 集中豪雨に特徴的な線状の降水域が数時間にわたって五十嵐、刈谷田川上流域に懸かる。
- 栃尾では、過去25年間最大の2.5倍の24時間雨量。
- 五十嵐川、刈谷田川上流域では降水量の半分以上が6時間程の間に降水。
- そして12時間以内に300mm以上の降水を観測。



### 毎年の24時間降水量最大値

### 各時間長さでの最大降水量

観測地点	n時間降水量 (mm)					
	1h	3h	6h	12h	24h	48h
笠堀ダム	73	172	280	379	473	489
栃尾	58	134	267	352	422	431
三条	43	102	137	171	208	217
只見	50	92	166	245	332	369